

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年12月21日

計画の名称	岡山県備讃瀬戸流域における、かいてきな「環境のまち」づくり(重点計画)												
計画の期間	平成28年度 ~ 平成31年度 (4年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	新見市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	294	A	294	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	下水道処理人口普及率を59%(H28)から60%(H31)へ向上させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)	59%	60%	60%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	新見市	直接	-	管渠(汚水)	新設	新見処理区	汚水管 150 L=3.9km	新見市						276		-	
	A07-002	下水道	一般	新見市	直接	-	管渠(汚水)	新設	新見処理区	調査・設計等	新見市						18		-	
												小計						294		
												合計						294		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 新見市建設部下水道課で実施する。	事後評価の実施時期 R2年3月
	公表の方法 新見市のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道処理人口普及率が向上したことにより、生活環境や河川等の水質改善が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	処理場統合を行ったことにより、経営の効率化が図られた。
特記事項（今後の方針等）	
引き続き普及促進を行う。	

